



合唱コンクールに向けて～歌詞の想いを～

合唱コンクールの練習が始まり、早くも1週間が経とうとしています。5、6時間目以降に行われる合唱練習で、校内に歌声が響くようになり、それぞれのクラスが本気で合唱に向き合おうとしている様子が伝わってきます。昨日の学年リハーサルでは、他クラスの歌声を聴くことで多くの気づきがあったのではないのでしょうか。「きれいだったな」「うまくハモっていた」「迫力があった」、そんな感想を持つ一方で、「自分たちはどうだろう」「もっとよくするにはどうすればいい?」と、自分のクラスの合唱を見つめ直すきっかけにもなったはずです。もちろん、全てが完璧に仕上がるわけではありません。むしろ、今だからこそ見つかった課題こそが、成長のチャンスです。改善のポイントとしては、リハーサルの最後にあった、審査委員の志賀さんからのアドバイスを思い出しましょう。「どうすればもっと伝わるのか」「どんな声が響きを生むのか」など、表現力を高めるために一人ひとりができることを考え、行動に移していきましょう。

そして、より深く曲に向き合うために欠かせないのが、「歌詞」と「曲が生まれた背景」を知ることです。どんな想いで作られた曲なのか。どんなメッセージが込められているのか。そこを理解することで、歌い方や表現が変わってきます。このあとに紹介する、課題曲・自由曲の作者の想いにもぜひ目を通してください。きっと、クラスの歌声が、もっとあたたかく、もっと届くものになるはずです。



課題曲「大地讃頌」（作詞：大木惇夫／作曲：佐藤眞）

この曲は、佐藤さんによる大作カンタータ『土の歌』の第七楽章（最終曲）として1962年に誕生しました。作曲の佐藤さんは、〈大地讃頌〉だけでなく前の楽章を含む全体を聴き、感じてほしいと語ります。作詞の大木さんは広島県出身で、戦争、原爆体験、自然崇敬などを背景に、“土”“大地”を神聖視する視点を詩に込めています。

歌う皆さんへ：最初は静かに、祈るように語りかけ、終盤では天地を抱きしめるような広がり表現してください。音量だけでなく内側の“祈り”“感謝”“敬意”を、声の強弱や余韻で丁寧に描いてほしいと思います。佐藤さんは細かい指示を与えるより、歌い手自身が譜面と対話しながら音楽を築くことを大切にすべきだと語っています。

A組自由曲「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」（作詞・作曲：アンジェラ・アキ）

この曲は、アンジェラさん自身が中高生の頃に未来の自分あてに書いた手紙（30歳の自分へ）をもとに制作されたと語られています。アンジェラさんは、悩み、迷う15歳の“僕”の声と、未来の“僕”から返すメッセージとの対話を、この曲を通じて伝えようとしています。

歌う方に伝えたいこと：最初は弱さや迷いをためらわず、その声を丁寧にだしてください。「負けそうで 泣きそうで」の部分では、心の震えを隠さず表現してほしい。クライマックスでは、未来の自分からの励ましを、聴く人にも届くような温かさと真実味を込めて。あなた自身の経験を重ねながら、声に“あなたへの手紙”を託してほしいです。

B組自由曲「あなたへ ～旅立ちに寄せるメッセージ～」(作詞・作曲：筒井雅子)

この曲は、合唱組曲『時の女神』の終曲として、別れ・旅立ちの瞬間に寄せる言葉として書かれています。筒井さんは、「人生にはつらさやすれ違いもあるが、希望と絆を信じてほしい」という思いを込めてこの曲を作ったと、合唱解説など言われています。

歌う皆さんへ：静かな導入では、言葉のひとつひとつを届かせるように歌ってください。中盤から互いの声を受け渡すように、仲間同士のつながりを感じながら。終盤は強さとやさしさを両立させ、“あなたへ”という祈りをまっすぐに伝えるように。聴く人の胸に残る「旅立ちのメッセージ」を、声に込めて届けてほしいと思います。

C組自由曲「証(あかし)」(作詞：山村隆太／作曲：阪井一生)

この曲は、flumpool の山村さんが作詞、阪井さんが作曲した作品で、「別れ」「絆」「証(あかし)」をテーマにしています。山村さんは、「過去にあった友情や思い出、それらがかけがえのない証として残ってほしい」という願いを込めたと語っています。

歌う皆さんへ：冒頭はそっと語り出すように、胸の奥の言葉を聴かせてください。「前を向きなよ」では、聴く人と一緒に前に進もうという意思をこめて。サビでの高まりでは、過去と現在をつなぐ“証”を背負って歌ってほしい。仲間や思い出への敬意、そしてこれから歩む未来への希望を、強さと柔らかさの両方で包むように表現してほしいと思います。

■今週の予定(10/13(月)～10/17(金))

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
10/13 (月)		スポーツの日						
10/14 (火)	A	体育	理科 1	社会 1	英語	数学	合唱 練習	合唱コン審査委員会
	B	社会 1	体育	国語	理科 1	英語		
	C	理科 1	社会 2	体育	英語	数学		
10/15 (水)	A	英語	家庭	理科 1	体育	合唱 練習	職員会議	
	B	理科 1	技術	体育	数学			
	C	英語	理科 1	技術	体育			
10/16 (木)	A	英語	数学	美術	理科 2	合唱 練習	前日 準備	①：月⑥ 実行委員・審査委員 リハーサル 15:00～
	B	社会 1	英語	社会 2	数学			
	C	英語	数学	国語	理科 1			
10/17 (金)		合唱コンクール						弁当持参

※「社会 1」はI先生、「社会 2」はM先生です。

※「理科 1」はK先生、「理科 2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。